

茶畑想像し 歌う

新座市立片山小2年

宇田 ほのか 8（新座市）

夏も近づく八十八や。今学校でならっている「ちやつみ」といううたです。先生がせつめいしてくれたたちやばだけを、そうぞうしながら、わたしはうたっています。

おばあちゃんのおうちで、よくりよくちやつみをみますが、みどり色のおちやは、しぶくてにがくて、おいしいと思えませんでした。

音がくしつで「ちやつみをうたっていると、まどからカエデのはっぱが見えます。太ようにあたると、黄みどり色にすきとおって見えませんでした。今年生まれてきたはっぱは、やわらかそうで、おちやにするにあまくてさわやかなあじがするんじゃないかなと思います。

六年生くらいになつたら、おちやをおいしくのめたいいなとわたしは思います。